

行事名：島根県立生涯学習推進センター 生涯学習講座②

主催：島根県立生涯学習推進センター

趣旨：生涯学習推進に関わる指導者・担当者及び関係者を対象に「学社融合によるまちづくり」をテーマとして、生涯学習に関する実践的な知識・技能の一つである「学習プログラムの企画・立案力」を高める研修を行います。地域での学びを広め、深める学習プログラムの作成理論や技法を学びながら、日常の業務や活動に活かすことのできる実践力をつけていきます。

テーマ：

- ①講義「学びを深める学習プログラムの理論」～学習プログラム作成の視点とポイント～
- ②ワークショップ「『地域で生きる学び』を創る学習プログラムのあり方」～企画・立案のコツと魅力を体感しながら～

日程：2006年8月10日（木）

時間：10:00-16:00（午前2時間、午後3時間）

対象：県・市町村教育委員会職員、公民館等社会教育施設関係者、地域の生涯学習に関わっている方、その他生涯学習関係者 等

人数：34人（公民館職員21名、市町村教育委員会職員5名、NPO職員3名、地域での活動者5名）

場所：島根県立生涯学習推進センター

ねらい：

- ①参加体験型のプログラム作成手法を体験的に学ぶ。
- ②プログラム事例を体験的に学ぶ。

時間	内容	留意点・準備等
10:00-11:10 (70分)	【講師紹介】 【お話し】 ■参加体験型学習の方法論とプログラム作成手法	パワーポイント、資料
11:10-12:00 (50分)	【プログラム体験】（5人×2班+6人×4班：計6班） ■地域発見と環境カルタづくり ○班毎にセンター周辺を歩いて、心地良い場所・心地良くない場所の写真を撮る。 ○一人2～4枚の写真を撮る。	デジタルカメラ6台、センター周辺地図
12:00-13:00 (60分)	【昼食・休憩】 ※：昼休み中に写真をA6（ハガキ大）にプリントアウトする。	パソコン、カラープリンタ、A4の普通紙
13:00-13:50 (50分)	■カルタづくり ○自分が撮った写真の読み札を作る。	A4のケント紙（65枚）、ノリ、はさみ
13:50-14:00 (10分)	【休憩】	
14:00-15:40 (100分)	【活動1（グループワーク）】（6班） ■みるようになった・みなくなった ※：地域の人意識や・行動に関して 【活動2（グループワーク）】 ■学習活動計画を考えよう ①活動1の結果からカードを一つ選ぶ。 ②A4の紙に☆型を描き、中央に選んだカードの言葉を書く。 ③中央のカードを達成するために、どのような学習活動を作っていくか、時計回りに計画を書く（5ステップ）。	・A4を1/8に切ったカード（一人6枚×人数分） ・模造紙6枚 ・水性マジック各班1セット ・ノリ or セロテープ各班1つ ・A4の普通紙適当枚数
15:50-16:00 (10分)	【まとめと質疑】	

※：可能なら、各班の計画（A4）を全員分コピーできるとよい。